

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和8年4月末現在
男 15,057人
女 14,988人
総人口 30,045人
世帯数 13,851世帯

◆茨城町民憲章

- ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 自分の仕事に責任と誇りをもち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の花 桜

◆町の木 梅

◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合

防災行政無線テレフォンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式X(旧ツイッター)
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/
- 町公式ライン
<https://page.line.me/?accountId=ibarakitown>



里山に育む生きものたち

No.167 ウワミズザクラ
(バラ目 バラ科)

学名 *Prunus grayana* Maxim.

写真・文 安 昌美

▼ウワミズザクラとは
サクランボ属に含まれる落葉広葉樹です。国内では北海道(中南部)・本州・四国・九州(熊本県南部まで)に生育し、国外では中国中南部(四川省・湖北省・広西省)に分布するとされています。日当たりのよい沢いや、谷間の斜面などに生えます。

花は4月～5月で、葉が広がってから開花しますので、ソメイヨシノのように花だけ先に咲くことはありません。花も写真のようにブラシ状に着き、いわゆるサクランボのような着き方ではありません。これらのことから、最近ではウワミズザクラ属として別の学名が使用されています。花期には樹木が一面白く見える程です。

花粉は虫によって媒介され、果実は7月～8月

に赤から黒く熟します。若い果実の付いた穂を塩漬にし、食用にする地域もあるようです。

種子の散布は、動物散布とされ、実が食べられることで、種子は広がっていきます。町内でも各所によく見られます。野帳には網掛、馬渡、海老沢、大戸、小幡、神谷、上石崎、木部、下座、近藤、下石崎、下飯沼、下十師、城之内、常井、長岡、中石崎、生井沢、野首、宮ヶ崎、南島田の記録がありますので、花期や果実期に見ている方も多いと思います。



▼ウワミズザクラの学名
今回紹介しました学名は、明治16年(1883年)にマキシモヴィッチによって発表されています。当時の日本の植物分類学はまだ始まったばかりで、日本の植物学者も、ロシアの極東地域の植物相を研究していたマキシモヴィッチに標本を送り、学名などを決めて貰っていました。連続テレビ小説「らんまん」の万太郎が困ってロシア行きを考えた先生もこのマキシモヴィッチですが、明治24年(1891年)には亡くなっています。彼は日本には幕末の万延元年(1860年)から元治元年(1864年)に滞在し、函館や長崎などで採集し、助手の須川長之助に国内各地の植物を採集させています。

種小名のグレイはアメリカの植物学者で、ペリー艦隊の幕末に採集した日本などの植物を標本で研究し、東アジアとアメリカ東部の植物相が似ていることを発見しています。当時のロシアとアメリカを代表する学者の名前が含まれる学名でした。

ちびっ子アート 長岡幼稚園



すみれ組、たんぽぽ組のおともだち



「だいすきなながおかようちえん」